

ロビン・ティチャーティ
今、イギリスでもっとも
エキサイティングな指揮者だ!

(英テレグラフ紙)

欧米が驚嘆する
新世代の天才指揮者
ティチャーティ
真価をかける
勝負曲をひっさげて
待望の来日!

ロビン・ティチャーティ 指揮

ベルリン・ドイツ交響楽団

森 麻季 ソプラノ

祈り、感謝、興奮、
そして感動——。
森麻季を迎え
新進気鋭の指揮者率いる
名門オーケストラが
全力で挑む圧巻の
後期ロマン派プログラム!

R.シュトラウス
《ドン・ファン》

R.シュトラウス
4つの最後の歌

[ソプラノ: 森麻季]

マーラー
交響曲第1番
《巨人》

2019 **10/9** 水 19:00開演 (18:15開場) **東京オペラシティ コンサートホール**

2019年 **6月8日(土)** チケット発売 【料金】S席20,000円/A席17,000円/B席14,000円/C席11,000円/D席8,000円(全席指定/税込)

ご予約/お問い合わせ **チケットスペース 03-3234-9999** [チケットスペースオンライン](#) [検索](#)

プレイガイド ■ チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード: 148-235) <http://pia.jp/> ■ ローソンチケット 0570-000-407 (Lコード: 35099) <http://l-tike.com/> ■ イープラス <http://eplus.jp/>

■ 東京オペラシティチケットセンター 03-5353-9999 (オペレーター対応) ■ セブンチケット <http://7ticket.jp/> 全国のセブン-イレブン店頭マルチコピー機

※チケットはお1人様6枚までとさせていただきます。※未就学児童のご入場はお断りいたします。※止むを得ない事情により出演者・曲目・曲順等が変更になる場合がございます。

※車椅子でご来場されるお客様はご購入前に必ずチケットスペース(03-3234-9999)まで、お問い合わせください。

オーケストラの醍醐味を存分に体験できる後期ロマン派を代表するリヒャルト・シュトラウスとマーラーの傑作を一夜で堪能できる理想的なプログラム! 欧米で高い評価を受けるロビン・ティチャーティ率いる大編成のベルリン・ドイツ交響楽団の重厚な響きを、芳醇な音響を誇るオペラシティで体感することも大きな魅力です。また、高度な歌唱テクニックに抜群の表現力と美しい声を併せ持ち、日本を代表するソプラノ歌手として内外で活躍する森麻季が、「命と人生」というテーマを圧巻の歌唱力で歌い上げるR.シュトラウスの傑作「4つの最後の歌」には、心を揺さぶられるほどの深い感動が期待されます。

充実期を迎えた森麻季が名門オーケストラの重厚な響きに乗って歌う命と人生への賛歌



Maki Mori, soprano

森 麻季 (ソプラノ)

日本を代表するオペラ歌手。東京藝術大学、同大学院独唱専攻、文化庁オペラ研修所を修了し、ミラノとミュンヘンに留学。ドミンゴ世界オペラコンクール等多数の国内外のコンクールに上位入賞。ワシントン・ナショナル・オペラ《後宮からの逃走》でアメリカ・デビュー。ドレスデン国立歌劇場、トリノ王立歌劇場に出演し国際的な評価を得る。NHK交響楽団、フランクフルト放送響等の内外の主要オーケストラと共演を重ねる。コロラトゥーラの類稀なる技術、透明感のある美声と深い音楽性は各方面より常に注目を集めている。CD『至福の時〜歌の翼に』ほかをリリース(エイベックス・クラシックス)。安宅賞、ワシントン・アワード、五島記念文化賞、出光音楽賞、ホテルオークラ音楽賞を受賞。
twitter.com/makimori_sop



Robin Ticciati, conductor
Deutsches Symphonie-Orchester Berlin (DSO)

ロビン・ティチャーティ (指揮)

1983年ロンドン生まれ。若くしてその才能を開花させ、スコットランド室内管の首席指揮者、バンベルク響の首席客演指揮者を歴任し、2014年からグライントポーン音楽祭の音楽監督、2017年からベルリン・ドイツ交響楽団音楽監督を務めるほか、これまでにウィーン響、バイエルン放送響、ヨーロッパ室内管、スウェーデン放送響、ブタペスト祝祭管、ロンドン響、フランス国立管、チェコ・フィルといった一流オーケストラの指揮台に立っている。CD録音も積極的に行っており、その多くは各国の批評家から絶賛され、数々の賞を受賞している。

ベルリン・ドイツ交響楽団

1946年創立。以来、著名指揮者の薫陶を受け世界中でその名を響かせてきた。これまでの音楽監督には、フリッツチャイ、マゼール、シャイー、アシュケナーズ、ケント・ナガノ、メッツマッハー、ソヒエフと、名だたる指揮者が名を連ねる。また、客演指揮者として、プロムシュテット、エッシェンバッハ、ノリントンなどの名指揮者が長く楽団と親交を結び、楽団の高い評価に貢献している。2017年にロビン・ティチャーティが音楽監督に就任。ドイツらしい重厚なサウンドに新しくフレッシュな息吹を吹き込み、欧米でもっとも注目度の高いコンビとして評価を受けている。

ロビン・ティチャーティ指揮 ベルリン・ドイツ交響楽団 BERLIN-TOKYO PROJECT 2019

〈サントリーホール ARKクラシックス〉

10月6日(日) 14:00開演 サントリーホール 大ホール

共演: 辻井伸行(ピアノ)、三浦文彰(ヴァイオリン)

R.シュトラウス: ドン・ファン / メンデルスゾーン: ヴァイオリン協奏曲

ラフマニノフ: ピアノ協奏曲第2番

10月7日(月) 19:00開演 Bunkamura オーチャードホール

共演: 服部百音(ヴァイオリン)

ショスタコーヴィチ: ヴァイオリン協奏曲第1番 / ラフマニノフ: 交響曲第2番

10月9日(水) 19:00開演 東京オペラシティ コンサートホール

共演: 森 麻季(ソプラノ)

R.シュトラウス: ドン・ファン / R.シュトラウス: 4つの最後の歌

マーラー: 交響曲第1番《巨人》

10月10日(木) 19:00開演 サントリーホール 大ホール

共演: 反田恭平(ピアノ)

ラフマニノフ: ピアノ協奏曲第3番 / ラフマニノフ: 交響曲第2番

10月11日(金) 19:00開演 東京芸術劇場 コンサートホール

共演: 高木綾子(フルート)、吉野直子(ハーブ)

R.シュトラウス: ドン・ファン / モーツァルト: フルートとハーブのための協奏曲

マーラー: 交響曲第1番《巨人》